

2025 年 2 月 20 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：ひなたぼっこ美都

施設種類：グループホーム

会議開催日時：2024 年 12 月 25 日

開催場所：山料公民館

出席者：

(人数)

利用者	0 人	知見を有する者等	0 人
利用者家族	0 人	地域包括支援センター職員	1 人
地域住民の代表	1 人	益田市職員	1 人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			2 人

* ホームの近況・取り組みについて

・介護度他

◎ 美都① 平均介護度 1.88 平均年齢 85.6 歳

◎ 美都② 平均介護度 2.55 平均年齢 90.6 歳

・事故報告

◎ 美都① 事故報告 0 件（市への報告なし）

◎ 美都② 事故報告 4 件（市への報告なし）

・入居者状況

◎ 美都① 要介護 3 女性、側弯症の診断、受診継続

◎ 美都② 要介護 5 女性、退居 特別養護老人ホーム入所

・職員

◎ 美都① 常勤職員 1 名入社

◎ 美都② 変わりなし

・研修・取り組み・その他

◎ 内部研修 「援助に有効なコミュニケーション」

「感染症対策」

◎ 外部研修 「介護ロボット 地域フォーラム」

◎ その他 11 月インフルエンザ、コロナ予防接種

・活動

◎紅葉ドライブ、誕生会、ひなたぼっこ、パンの日バイキング昼食会、他

＊出席者の皆様からのご意見・ご要望

- 行政より

～インフルエンザ、コロナの流行あり。年末、年始お身体に気を付けてお過ごしください。

毎回出席していた職員が体調不良により、今後しばらく欠席となる予定。代わりに他の職員が出席予定。よろしくお願いしたい。

- ひなたぼっこ美都①職員

～千羽鶴、折る事はされないが、糸でつなぐのが上手な入居者の方がおられる。入居されてから職員や他の入居者様が丁寧に折られた折り鶴を、少しずつ少しずつ糸で通され、千羽となった千羽鶴を、先日やっと、広島の平和公園に納めることができた。こうしてご報告でき、感無量。

- 外部研修「介護ロボット 地域フォーラム島根」報告

～介護ロボットと聞くと、今までは「人に代わりようがない」という否定的な思いが強かった。

今回、この研修に参加して、実際に様々なロボットを見学させて頂き、「ロボットとは人を助けてくれる科学技術である」と、認識をあらたにした。今後使用できれば、職員の負担を軽減してくれるかもしれない、という可能性が大いにありと、感じている。

ひなたぼっこ美都職員より～年齢を重ね、業務が負担となり、日数を減らして勤務を継続させて頂いている。もし、このようなテクノロジーを利用し、少しでも長く介護業務を続けることができれば、すごくありがたいと思う。

益田市高齢者福祉課より～人材不足は今後の大きな課題となる。もし経済的な負担大きいならば、市としても支援も考えていきたい。